

# ハローワーク

12 月 内 容

# REPORT



ハローワークレポート

12月の有効求人倍率は1.29倍となり、前年同月比0.11ポイント下回った。  
 (3か月連続で前年同月を下回った。)  
 新規求職申込件数は前年同月比9.0%減少し、月間有効求職者数は0.3%減少した。  
 また、新規求人数は前年同月比6.0%減少し、月間有効求人数は8.1%減少した。

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

## 【有効求人倍率の推移】

(単位:倍、ポイント)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
釧路	6年度	1.10 (▲0.01)	1.09 (0.02)	1.09 (▲0.03)	1.21 (0.01)	1.24 (0.04)	1.27 (0.09)	1.21 (▲0.04)	1.20 (▲0.10)	1.29 (▲0.11)			
	5年度	1.11 (▲0.17)	1.07 (▲0.21)	1.12 (▲0.24)	1.20 (▲0.26)	1.20 (▲0.25)	1.18 (▲0.30)	1.25 (▲0.25)	1.30 (▲0.24)	1.40 (▲0.19)	1.27 (▲0.27)	1.27 (▲0.17)	1.26 (▲0.02)
北海道	6年度	0.91 (▲0.06)	0.89 (▲0.06)	0.88 (▲0.09)	0.93 (▲0.07)	0.94 (▲0.07)	0.97 (▲0.04)	0.97 (▲0.05)	0.99 (▲0.05)	1.01 (▲0.03)			
	5年度	0.97 (▲0.03)	0.95 (▲0.05)	0.97 (▲0.07)	1.00 (▲0.10)	1.01 (▲0.11)	1.01 (▲0.15)	1.02 (▲0.14)	1.04 (▲0.15)	1.04 (▲0.13)	1.00 (▲0.11)	1.00 (▲0.08)	0.99 (▲0.06)
全 国	6年度	1.08 (▲0.05)	1.05 (▲0.05)	1.06 (▲0.06)	1.11 (▲0.04)	1.13 (▲0.04)	1.14 (▲0.04)	1.16 (▲0.03)	1.18 (▲0.02)	1.22 (▲0.01)			
	5年度	1.13 (0.07)	1.10 (0.04)	1.12 (0.03)	1.15 (0.00)	1.17 (▲0.01)	1.18 (▲0.02)	1.19 (▲0.04)	1.20 (▲0.07)	1.23 (▲0.08)	1.21 (▲0.08)	1.20 (▲0.07)	1.17 (▲0.05)

(注) 1. 新規学卒を除き、パートを含む常用  
 2. 下段( )内は、対前年増減

## 【一般職業紹介状況】

(単位:人、%、倍、ポイント)

区 分	令和6年 12月	令和5年 12月	増減比	令和6 年度累計	前年同期	増減比
A 新規求職申込件数	493	542	▲ 9.0	6,102	6,315	▲ 3.4
B 月間有効求職者数	2,597	2,606	▲ 0.3	25,486	26,764	▲ 4.8
C 新規求人数	1,183	1,259	▲ 6.0	10,466	11,297	▲ 7.4
D 月間有効求人数	3,350	3,647	▲ 8.1	30,163	32,012	▲ 5.8
E 紹介件数	333	321	3.7	4,104	4,353	▲ 5.7
F 就職件数	161	159	1.3	1,713	1,840	▲ 6.9
G 月間有効求人倍率(D/B)	1.29	1.40	▲ 0.11	1.18	1.20	▲ 0.02

(注) 新規学卒を除き、パートを含む常用

【新規求人数の産業別状況】

(単位:人、%)

区 分	令和6年 12月	令和5年 12月	増減比	令和6 年度累計	前年同期	増減比
<b>産業計</b>	1,183	1,259	▲ 6.0	10,466	11,297	▲ 7.4
A B 農・林・漁業	10	20	▲ 50.0	114	151	▲ 24.5
C 鉱業、採石業	2	4	▲ 50.0	28	29	▲ 3.4
D 建設業	174	155	12.3	1,442	1,377	4.7
E 製造業	108	72	50.0	812	785	3.4
09食料品製造業	78	52	50.0	503	478	5.2
12木材・木製品製造業	4	2	100.0	41	37	10.8
G 情報通信業	15	26	▲ 42.3	91	121	▲ 24.8
H 運輸業、郵便業	89	93	(▲ 4.3)	634	684	(▲ 7.3)
I 卸売・小売業	97	138	(▲ 29.7)	1,030	1,188	(▲ 13.3)
56～61小売業	89	125	(▲ 28.8)	892	1,063	(▲ 16.1)
M 宿泊業、飲食サービス業	105	114	▲ 7.9	829	637	30.1
76飲食業	63	38	65.8	414	269	53.9
P 医療・福祉	378	402	(▲ 6.0)	3,675	4,153	(▲ 11.5)
83医療業	138	150	(▲ 8.0)	1,325	1,537	(▲ 13.8)
85社会保険・社会福祉・介護事業	240	251	(▲ 4.4)	2,342	2,608	(▲ 10.2)
R サービス業(他に分類されないもの)	82	73	(12.3)	761	926	(▲ 17.8)

- (注) 1. 新規学卒を除き、パートを含む常用  
 2. 令和6年4月以降については令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分、令和6年3月以前については平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分。  
 3. 対前年同月比については、産業分類改定による影響のある産業について()で示している

【新規求職者の年齢別等状況】

(単位:人、%)

区 分	令和6年 12月	令和5年 12月	増減比	令和6 年度累計	前年同期	増減比
新規求職申込件数	493	542	▲ 9.0	6,102	6,315	▲ 3.4
44歳以下	178	194	▲ 8.2	2,459	2,701	▲ 9.0
29歳以下	66	83	▲ 20.5	1,014	1,194	▲ 15.1
45歳以上	315	348	▲ 9.5	3,643	3,614	0.8
55歳以上	217	229	▲ 5.2	2,360	2,272	3.9
新規求職者のうち離職者	303	349	▲ 13.2	3,899	4,000	▲ 2.5
事業主都合離職者	93	115	▲ 19.1	1,092	1,024	6.6

- (注) 新規学卒を除き、パートを含む常用

【雇用保険取扱状況】

(単位:人、千円、%)

区 分	令和6年 12月	令和5年 12月	増減比	令和6 年度累計	前年同期	増減比		
適用事業所数	4,318	4,431	▲ 2.6	-	-	-		
資格取得者数(全数)	504	526	▲ 4.2	8,638	8,818	▲ 2.0		
一般被保険者	444	474	▲ 6.3	6,616	6,663	▲ 0.7		
高年齢被保険者	49	50	▲ 2.0	599	599	0.0		
短期特例被保険者	11	2	450.0	1,423	1,556	▲ 8.5		
資格喪失者数(全数)	903	1,024	▲ 11.8	8,331	8,223	1.3		
一般被保険者	448	488	▲ 8.2	6,344	6,238	1.7		
うち事業主都合	24	15	60.0	493	340	45.0		
高年齢被保険者	142	137	3.6	1,155	1,079	7.0		
短期特例被保険者	313	399	▲ 21.6	832	906	▲ 8.2		
被保険者数(全数)	54,465	55,400	▲ 1.7	-	-	-		
一般被保険者	47,149	48,237	▲ 2.3	-	-	-		
高年齢被保険者	6,553	6,368	2.9	-	-	-		
短期特例被保険者	763	795	▲ 4.0	-	-	-		
求職者給付	基本手当 (基本分)	受給資格決定件数	126	155	▲ 18.7	2,000	2,019	▲ 0.9
		受給者実人員	822	738	11.4	7,591	7,494	1.3
		支給金額	84,944	78,101	8.8	913,317	890,336	2.6
	短期特例一時金受給者数	265	204	29.9	708	695	1.9	
	高年齢給付受給者数	53	45	17.8	705	646	9.1	
	再就職手当	支給人員	60	84	▲ 28.6	572	542	5.5
支給金額		25,384	30,751	▲ 17.5	234,025	210,172	11.3	

- (注) 1 適用事業所数、被保険者数は各月末現在。 2 H29,1,1から65歳以上の方が高年齢被保険者として適用拡大。

【高齢者職業紹介状況】

(単位:人、%)

区 分	令和6年 12月	令和5年 12月	増減比	令和6 年度累計	前年同期	増減比
新規求職申込件数	217	229	▲ 5.2	2,360	2,272	3.9
60～64歳	58	51	13.7	680	635	7.1
65歳以上	107	128	▲ 16.4	1,130	1,074	5.2
月間有効求職者数	1,003	952	5.4	9,686	9,604	0.9
60～64歳	362	315	14.9	3,281	3,393	▲ 3.3
65歳以上	358	366	▲ 2.2	3,843	3,570	7.6
紹介件数	108	96	12.5	1,250	1,241	0.7
60～64歳	34	25	36.0	396	415	▲ 4.6
65歳以上	30	27	11.1	437	351	24.5
就職件数	56	52	7.7	523	513	1.9
60～64歳	21	15	40.0	174	171	1.8
65歳以上	17	19	▲ 10.5	187	168	11.3

(注) 高齢者:55歳以上、パートを含む常用

【障害者職業紹介登録状況】

(単位:人、%)

区 分	令和6年 12月	令和5年 12月	増減比	令和6 年度累計	前年同期	増減比
新規求職申込件数	37	34	8.8	468	407	15.0
紹介件数	24	29	▲ 17.2	257	291	▲ 11.7
就職件数	14	13	7.7	164	184	▲ 10.9

12月 末現在 登録者数	合 計				
	計	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他
	1,943	514	618	683	128
有効求職者	210	58	47	95	10
就業者	1,456	385	506	468	97
保留中の者	277	71	65	120	21

【パートタイム職業紹介状況】

(単位:人、%、ポイント)

区 分	令和6年 12月	令和5年 12月	増減比	令和6 年度累計	前年同期	増減比
新規求職申込件数	195	217	▲ 10.1	2,483	2,498	▲ 0.6
月間有効求職者数	1,050	1,001	4.9	10,380	10,587	▲ 2.0
新規求人数	305	322	▲ 5.3	3,151	3,308	▲ 4.7
月間有効求人数	938	1,057	▲ 11.3	8,986	9,202	▲ 2.3
紹介件数	93	109	▲ 14.7	1,399	1,337	4.6
就職件数	48	61	▲ 21.3	668	693	▲ 3.6
月間有効求人倍率	0.89	1.06	▲ 0.17	0.87	0.87	0.00

(注) 常用的パート

【完全失業率の推移】

区 分	5年		6年		7月	8月	9月	10月	11月
	11月	12月	1月	2月					
北海道	2.7 (2.7)		2.4 (2.6)		3.0 (3.2)	2.6 (2.8)			
全 国	2.5	2.5	2.4	2.6	2.6	2.6	2.5	2.7	2.5

1 北海道分は原数値、全国分は季節調整値。

[資料出所:総務省統計局「労働力調査結果」]

2 ( )内は前年同期。

## 道東地域の経済概況

(日銀釧路支店金融経済概況抜粋「12月25日公表」)

道東地域の景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している。

すなわち、公共投資は、持ち直している。設備投資は、高水準で推移しているものの、弱めの動きがみられる。住宅投資は、弱めの動きとなっている。個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している。生産は、下げ止まっている。労働需給は、引き締まった状態が続いているが、幾分緩和の動きがみられる。

先行きについては、企業の賃金・価格設定行動や人手不足が管内の経済活動全般に及ぼす影響を注視していく。

公共投資は、持ち直している。

公共工事請負金額は、前年を下回った。

設備投資は、高水準で推移しているものの、弱めの動きがみられる。

道東地域の12月短観における2024年度設備投資計画は、前年を下回っている。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

新設住宅着工戸数は、分譲が前年を上回り、持家、貸家が前年を下回った。

個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している。

主要小売店売上高は、前年を上回った。

耐久消費財をみると、乗用車新車登録台数(含む軽)は、普通・小型乗用車、軽乗用車ともに前年を下回り、全体でも前年を下回った。家電販売は、弱めの動きとなっている。

旅行・観光関連をみると、主要温泉地の宿泊人数、市内ホテルの宿泊人数は、緩やかに持ち直している。空港乗降客数は、緩やかに持ち直している。

生産は、下げ止まっている。

主要生産品目別にみると、乳製品は、緩やかに持ち直している。水産加工品は、弱めの動きとなっている。

企業倒産

企業倒産は、倒産件数、負債総額ともに前年を下回った。

## 雇用失業情勢

(ハローワークくしろ 業務統計12月分)

当月の新規求職申込件数は493人で前年同月比9.0%(49人)減少し、2か月連続で前年同月を下回った。月間有効求職者数は2,597人で前年同月比0.3%(9人)減少し、2か月ぶりに前年同月を下回った。

また、新規求人数は1,183人で前年同月比6.0%(76人)減少し、7か月連続で前年同月を下回った。月間有効求人数は3,350人で前年同月比8.1%(297人)減少し、7か月連続で前年同月を下回った。これにより、月間有効求人倍率は1.29倍となり、3か月連続で前年同月を下回った。

新規求人数を主な産業別でみると、増加となったのは、「建設業」12.3%(19人)、「製造業」50.0%(36人)、「サービス業」12.3%(9人)となった。減少となったのは、「農林漁業」50.0%(10人)、「鉱業、採石業」50.0%(2人)、「情報通信業」42.3%(11人)、「運輸業、郵便業」4.3%(4人)、「卸売業、小売業」29.7%(41人)、「宿泊業、飲食サービス業」7.9%(9人)、「医療、福祉」6.0%(24人)となった。

新規求人の常用・パート別では、前年同月比でみると、常用は878人と6.3%(59人)減少し、パートは305人と5.3%(17人)減少した。これにより、新規求人の中でパートの占める割合は25.8%となり、0.2pの増加となった。

# 令和8年3月新規大学等卒業者の 募集・採用にあたって

釧路公共職業安定所

令和8年3月新規大学等卒業者の求人受理・公開、採用・就職活動に関する取扱日程が下記の通りとなっておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 1 新規大学等卒業者対象求人の申込手續について

- ハローワークでの求人申込みの受理開始は **2月1日**です。※前年度と変更なし

求人申込は「求人者マイページ」より入力をお願いします。

([ハローワークインターネットサービス](#)からログインできます)

・求人作成の際には、「ハローワーク釧路 HP>事業所の方>従業員の募集」に記載の「求人者マイページ操作ガイドブック」を参考に、各項目をみれなく入力してください。

(参考：[https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-hellowork/newpage\\_00211.html](https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-hellowork/newpage_00211.html))

・新規学卒者の求人申込みを行う際には、青少年雇用情報についても入力が必要です。

## 2 採用・就職活動の取扱日程について ※前年度と変更なし

- 広報活動開始は**3月1日**です。
- 求人票の公示開始（学生への提示）は **4月1日** です。
- 面接・選考開始は原則として **6月1日** です。
- 採用内定の開始は **10月1日** です。

(9月30日以前の内々定は、学生を拘束しないものである旨徹底してください。)

## 3 公平・公正な採用活動の実施について

- 男女の別、出身校等による区別のない、幅広い応募機会の提供をお願いいたします。
- 募集の中止、募集人員の削減、採用内定の取消し及び採用時期の繰下げが生じないよう、的確な採用計画に基づく求人募集及び採用内定を行ってください。
- 内定や内々定を行うことと引き換えに、学生の意思に反して他の企業などへの就職活動の終了を強要するハラスメント行為（オワハラ）は行わないでください。

※その他、新規学卒者の採用に関しては下記のリンク先をご確認ください。

「厚生労働省HP」(就職・採用日程について)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000184189\\_00002.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000184189_00002.html)

「北海道労働局HP」(新規学校卒業者の採用に関するお知らせ)

[https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/banner/gakusotu/shinsotsuouen\\_jigyounushi.html](https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/banner/gakusotu/shinsotsuouen_jigyounushi.html)

※ 担当 ※

釧路公共職業安定所 職業相談第2部門 〒085-0832 釧路市富士見3丁目2番3号

TEL: 0154-41-1201 (43#) Mail: 01090-syoku2@mhlw.go.jp

※ご不明な点がございましたら、担当までお問い合わせください